

平成29年 1月27日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問 合 せ 先 経営管理本部長 吉野 公一郎
(TEL：078-302-7075)

エピバイオーム社との共同研究契約締結のお知らせ

当社は、エピバイオーム社（英名：EpiBiome, Inc.、代表者：Nick Conley, PhD、所在地：米国カリフォルニア州、以下「EpiBiome社」という）と、マイクロバイオームと呼ばれる細菌叢が関係する疾患を対象として、画期的な医薬品候補化合物の創製を目指した共同研究契約を、平成29年1月27日付けで締結しましたので、お知らせいたします

記

1. 本共同研究契約の概要

当社は、キナーゼを標的とした低分子の分子標的薬の創製を目指して、がんや免疫炎症疾患等のアンメット・メディカルニーズが高い疾患を中心とした新規性の高い薬剤の研究開発を行っております。

この当社が有する低分子化合物に関する創薬技術と、EpiBiome社が有するマイクロバイオーム（細菌叢）分野における知見及び独自技術を活用することにより、マイクロバイオームが関係する疾患を対象として、画期的な医薬品候補化合物の創製を目指した共同研究を行うこととしました。

なお、当社は昨年2月、新しい創薬技術の開発を目指して米国に「カルナバイオ C-Lab」を設立しましたが、今回の共同研究は、C-Labが入居するJLABS（Johnson & Johnson Innovationのライフサイエンス・インキュベーター）でのさまざまな交流の中から生まれた成果のひとつであります。

2. 共同研究の期間

本共同研究契約の締結から2年間

3. 今後の業績に与える影響について

本共同研究契約の締結が、当社グループの連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(ご参考)

EpiBiome社の概要

- (1) 名 称 : EpiBiome, Inc.
- (2) 代 表 者 : Nick Conley, Board of Directors, Co-founder & Chief Executive Officer
- (3) 所 在 地 : 201 Gateway Boulevard, 2nd Floor South San Francisco, CA 94080
- (4) WEBサイト : <https://www.epibiome.com/>
- (5) 事 業 内 容 : 精密なマイクロバイオーム技術により、ヒトや農業分野での感染症に対し、抗生物質を使用しない効果的かつ持続的な治療法を開発し、FDA（米・食品医薬品局）の認可を取得することを目指している。